

『関西企業とアジアの経済統合』

第1回研究会

◆ 日 時	2012年5月11日(金) 10:00 ~ 12:00		
◆ 会 場	APIR 会議室 (大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル29F)		
◆ メンバー			
リサーチリーダー	阿部 茂行	同志社大学	教授
リサーチャー	Eric D. Ramstetter	国際東アジア研究センター	主席研究員
リサーチャー	上田 曜子	同志社大学	教授
リサーチャー	後藤 健太	関西大学	准教授
リサーチャー	久保 彰宏	富山大学	准教授
リサーチアソシエイツ	阿部 良太	神戸大学	博士課程前期
オブザーバー	James Brady	大阪大学	博士課程後期
代表理事	岩城 吉信	APIR	
研究統括	林 敏彦	同志社大学	教授
研究員	林 万平	APIR	研究員
事務局	武田 壽夫	同上	顧問
事務局	島 章弘	同上(欠席)	次長
事務局	仲川 洋子	同上	次長

◆次第

- 研究のフレームワークについて確認・意見交換
 - ・ テーマと分析視点
 - ・ 調査・分析手法
 - ・ 今年度のスケジュール
 - ・ 研究成果のイメージ、アウトリーチのアイデアなど

◆ 議事要点

- ① 本研究のテーマと分析視点に関する議論
 - ・ 環境政策的制限が企業のコストや立地に与える影響
 - ・ 日本企業のタイや東南アジアの国際戦略としての位置づけ
 - ・ 縫製企業のサプライヤー確保と資本集約型への転換
 - ・ 経済統合に関して、政治(政策レジーム)に求めるもの
 - ・ 技術移転の実態(どの種類の技術までが移転対象か?)
 - ・ 日本企業による進出国政府への経済統合関連ロビーイング(要望)の実態
 - ・ 自然災害リスクへの対処
- ② 研究手法
 - ・ 国内での企業インタビュー・分析
 - ・ 海外(タイ)への現地訪問調査・分析
 - ・ 統計データを用いた計量分析(関西企業の立ち位置を明らかにする)

以上